

備前市 事務事業 評価表

事務事業名	長寿御祝事業			コード	02-01-04-17
				担当課・係	福祉事務所 高齢者福祉係
				担当者	藤森仁美
				電話	64-1827
事業実施期間					
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	健康でやさしさあふれるまちづくり			
	中項目(基本施策)	やさしさあふれるまちづくり			
	小項目(施策)	高齢者福祉			

事業について		
目的 (何のために)	長寿祝金：高齢者に対し祝金を支給して敬老の意を表し、その福祉を推進する。 高齢者ふれあい事業：高齢者同士や近隣住民等とのふれあいのために町内会等が実施する敬老会等の行事に要する経費に対して、補助金を交付することにより、高齢者の心身の健康増進を図る。	
対象 (誰・何を対象に)	100歳の市民 年度内に75歳以上となる市民	
内容	祝金を支給する。 町内会等が実施する敬老会等に補助金を交付する。	

事業の結果						
実施項目	17年度		18年度			
	回数	など (単位)	回数	など (単位)	回数	など (単位)
長寿祝金対象者	11	人	6	人		
高齢者ふれあい事業対象者	5,711	人	5,907	人		
事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費	
	直接事業費	16,162	国庫補助金等		直接事業費	15,151
	人件費	5,955	委託費負担		人件費	3,960
	合計	22,117	市債		合計	19,111
			一般財源等	22,117		
			合計	19,111		19,111
				合計	0	

必要人員	0.65	人	0.45	人	
結果指標名	敬老祝金対象者		敬老祝金対象者		
結果指標量	11		6		
単位	人		人		
対前年比	-		54.55%		0.00%
活動にかかるコスト	1,145,000	円	740,000	円	
単位当たりコスト	104,091	円	123,333	円	
結果指標名	高齢者ふれあい事業対象者		高齢者ふれあい事業対象者		
結果指標量	5,711		5,907		
単位	人		人		
対前年比	-		103.43%		0.00%
活動にかかるコスト	20,972,000	円	18,371,000	円	
単位当たりコスト	3,672	円	3,110	円	

事業の成果		
どのような成果を得ようとしているか	市内の高齢者宅を慰問することにより、長寿を祝うとともに、敬老精神の向上を図る。地域でともに支えあいながら敬老の意を表し、高齢者の福祉の増進を図る。	
成果指標名	高齢者ふれあい事業75歳以上参加率	式又は説明
	17年度	18年度
成果指標量	51	63
対前年比	-	125.08%
到達目標値	60	到達目標年度
		平成22年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等： 備前市長寿祝金条例 備前市高齢者ふれあい事業補助金交付要綱	妥当性評価<A~E> C
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	敬老事業は、市主催で行っていたが、年々参加者が減少していたことと、支持母体の婦人会の解散等により、平成12年度に見直しを行い、町内会等が主体の事業としている。催物の実施を推奨しているが、さらに、実施方法の検討をしながら継続する必要がある。
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E> C
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	高齢者は年々増加し、コストが膨らむので、高齢者ふれあい事業の補助金を一人当たり3,000円から2,500円に引き下げた。
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A~E> C	
有効性の評価	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的な情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input checked="" type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度の状況		説明 平成18年度に補助金の見直しをしており、19年度は現状維持としている。また、記念品配布のみの事業ではなく、高齢者同士や近隣住民とふれあえる行事の実施を推奨している。
<input type="checkbox"/> 重点化している <input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	
目標値	結果指標量 60	

総合評価	敬老精神の向上を図り、高齢者の福祉の増進を図るため、最小限の範囲で、敬老・慰問を続ける必要がある。また高齢者ふれあい事業は町内会等の自主的な活動として定着しており、地域の一体感を高める意味でも継続が妥当と思われる。	評価区分<A~E> C
------	---	-------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
--------------	---	---

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果